

はじめに

このたびはSUNTAC Slipperシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、お客様にSUNTAC Slipperシリーズを安全で正しくお使いいただくためのものです。SUNTAC Slipperシリーズをお使いになる前に、必ずお読みになり取扱い方法や注意事項を充分にご理解いただいた上でご使用ください。

お読みになった後は、SUNTAC Slipperシリーズをお使いになる方がいつでも読むことができる場所に大切に保管してください。

ご使用にあたってのお願い

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りします。
- (2) 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書に書かれた使用方法を守らずに起きた故障・事故については補償できませんので、本書を良くお読みの上、必ず保管してください。
- (4) 正常にご使用になり不良が発生した場合は、保証期間内に限り、機器の修理または交換をさせていただきますが、他の設備・機器への損害は補償できません。
- (5) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本機器をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。
この取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

本書に記載されているハードウェアもしくはソフトウェアの名称は、各社の商標、もしくは登録商標です。

安全にお使いいただくために

本書に使用している記号について

本書では、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。この表示の内容を無視して誤った取扱いを行った場合に生じ得る危険性を以下の様に表記しています。以下の内容をよく確認した上で、本文をお読みください。

- ⚠ **警告** 使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。
- ⚠ **注意** 使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定されることを示しています。

- 絵表示の意味**
- ⚠ 記号は、注意すべき内容を示しています。
 - ⊘ 記号は、してはいけない内容を示しています。
 - ❌ 記号は、しなければならない内容を示しています。

本機器は精密機器です。ご使用にあたっては、次の事項をよく読んで正しくお使いください。

警告

本機器は一般オフィスや家庭のOA機器、ないしホビー用途の製品として設計されています。幹線通信機器や、業務の中心となるコンピュータシステム、人命に直接関わる医療機器のような、極めて高い信頼性ないし安全性が必要とされる機器には、接続しないでください。



万一、異常な臭いがしたり、過熱や煙が出るといった場合は、ただちに使用をやめ、電源を切り、本機器をパソコンから取り外して、お買い上げの販売店、または弊社までご相談ください。火災、故障の危険があります。



本機器を開けて内部の部品に触れないでください。電圧の高い部分があるため、感電の危険があります。また故障の原因にもなりますが、この場合は保証期間であっても保証できなくなりますので、ご注意ください。



端子部に手や金属で触れたり、針金等の異物を挿入しないでください。故障、感電の危険があります。



注意

使用電圧、使用温度、使用湿度は巻末の仕様一覧に記載されている定格範囲内でご使用ください。定格外の使用条件で使用された場合は、火災、故障の原因となります。



本機器を濡らさないでください。水などの液体がかかった場合は、発熱、感電、故障の原因となります。



内部に異物（金属類や燃えやすい物、ほこり等）が入らないようにしてください。火災、感電、故障の原因となります。



雨、ちり、ほこりの多いところで使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。



風呂場など水が直接かかる場所や高温多湿で結露しやすい場所では使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。



直射日光の強いところや、炎天下の車内等、高温の場所で使用、放置しないでください。発熱、変形、故障の原因となります。



湿気やほこりの多いところ、または高温となるところには保管しないでください。故障の原因となります。



発熱する器具の近くでの使用はさけてください。発熱、変形、故障の原因となります。



静電気や電気強度の強い場所でのご使用 / 保管はさけてください。故障の原因となります。



曲げたり、強い衝撃を与えたり、落したり、投げつけたりしないでください。故障、破損、火災の原因となります。



ぐらついた台の上や、不安定な場所に置かないでください。落ちて故障やけがの原因となります。



コネクタの部分に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。



乳幼児の手の届かないところで使用 / 保管してください。けが、感電、故障の原因となります。



薬品が触れる場所や、薬品のそばでの使用は避けてください。故障、変色あるいは変形の原因となります。また、ケース溶解による異臭、有害な気体が発生することがあります。



目次

はじめに	1
ご使用にあたってのお願い	1
安全にお使いいただく前に	2
目次	4
<hr/>	
ご使用になる前に	
本製品の特徴	5
梱包内容の確認	5
制限事項と注意事項	6
各部の名称と接続方法	7
<hr/>	
WindowsXPの設定	
WindowsXPへの組込み	8
USBドライバを組込む	8
インストールの確認	10
<hr/>	
WindowsMeの設定	
WindowsMeへの組込み	11
USBドライバを組込む	11
インストールの確認	13
<hr/>	
Windows98の設定	
Windows98への組込み	14
USBドライバを組込む	14
インストールの確認	17
<hr/>	
Windows2000の設定	
Windows2000への組込み	18
USBドライバを組込む	18
インストールの確認	21
<hr/>	
Windowsの接続設定	
データ通信カードの認識について	22
WindowsXP/Me/2000でのインターネット接続設定時の注意事項	22
<hr/>	
Macintoshの設定	
Macintoshへの組込み	23
USBドライバを組込む	23
CCLファイルのインストール	24
接続の確認	24
モデムの設定	26
<hr/>	
付録	
トラブル対処法	27
仕様一覧	28

ご使用になる前に

本製品の特徴

PC CardをUSB接続可能にする

Slipper Uはデータ通信カード専用のPC Card-USB変換アダプタです。データ通信カードをSlipperに差し込んでパソコンとの接続をUSBに変換します。ノートパソコンでしか使用できなかったデータ通信カードがUSBポートを持つデスクトップのパソコンでもご利用いただけるようになります。電源はUSBからの供給のためACアダプタ等は必要ありません。

WindowsXP/Me/98/2000とMac OS用ドライバを標準添付

WindowsXP/Me/98/2000とMac OS 9.2～8.5に対応するドライバを標準添付。DOS/V機とMacintoshでUSBポートを持ち、対応OSで動作するパソコンで動作可能です。

Windows95、WindowsNTやバージョンの古いMac OSでは動作いたしません。また、Mac OS Xでも動作いたしません。

対応カード

対応するPCカードはデータ通信カードのみです。動作確認済PCカードはパッケージに記載されています。

梱包内容の確認

お買い求めいただきましたSUNTAC Slipper U には以下のものが梱包されています。箱から取り出してすべて揃っているか確認してください。

- Slipper U 本体
- USBケーブル (1m)
- ユザズマニュアル (保証書)
- 添付ソフトウェアCD-ROM

注意

本機器は必ずパソコン本体のUSBポートに接続してご使用ください。
USBハブのUSBポートに接続した場合は動作しないことがあります。

デ - タ通信カ - ド以外のメモリ - カ - ド、LANカード等は動作しません。故障の原因になりますので本機器には絶対に差しこまないでください

消費電流が200mA以上のPCカ - ド又は消費電力1000mW以上のPCカードには対応しておりません。消費電流が200mA以上のPCカ - ド又は消費電力1000mW以上のPCカードは差しこまないでください。故障の原因になります。500mAの電源供給可能なUSBポ - トのみで使用できます。

USBハブでの動作は保証いたしません。

デ - タ通信カ - ドの一部機能、コマンドについては動作しない場合があります。デ - タ通信カ - ドでも一部のカ - ドでは動作できません。

USBに変換することによりタイミング等が変わりFAX通信はご利用できない場合があります。

パソコンをスリ - プモ - ドにした後スリ - プモ - ドから復帰した場合正しく動作しないことがあります。その場合は、再度USBケ - ブルの抜き差しをおこなってください。

接続したパソコンのバッテリー - の消耗を防止するために機器を使用しないときはパソコンから取り外しておいてください

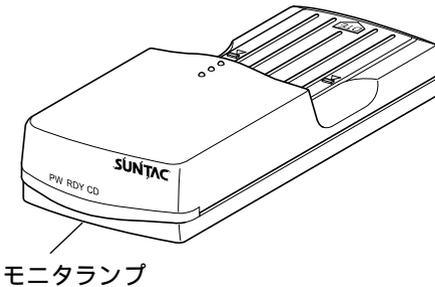
USB対応のサン電子製品（モデム・TA等）を同時に2台以上接続して動作させないでください。正しく動作しない場合があります。

Slipper U に電源が入っている間でもPCカードの抜き差しは可能ですが通信中にカードを抜くとPCカードの故障の原因となりますのでおやめください。

パッケージに記載のある動作確認済PCカード以外のカードを差し込まないでください。故障の原因になります。

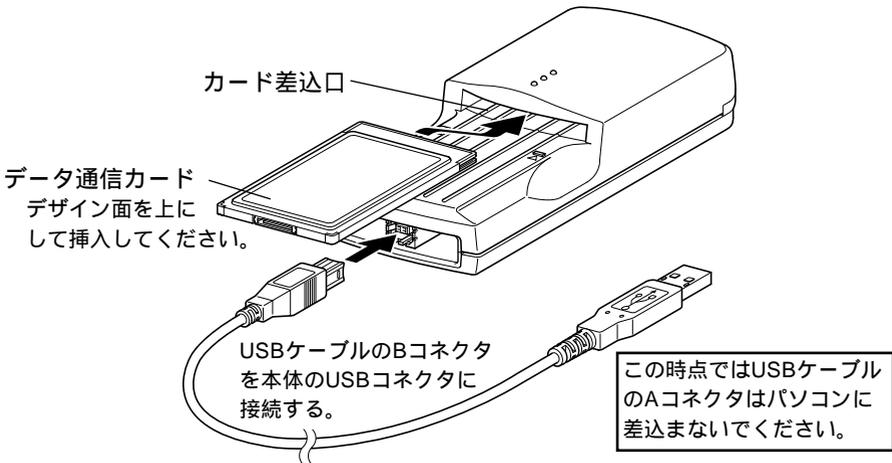
PCカードを挿入した際、RDYのモニタランプが点滅した場合は直ちにPCカードを機器より抜いてください。故障の原因となります。

各部の名称と接続方法



モニタランプ名称と機能

PW	本体に電源が入ると点灯します。
RDY	点灯：カードが認識されると点灯します。 点滅：カードが正しく認識されないと点滅します。
CD	カードが通信中に点灯します。



- 1 データ通信カードをデザイン面を上にして機器のカード差込口に奥まで差込みます。
データ通信カードを取り外す時はデータ通信カードを持って、引き抜いて取り外してください。データ通信カードに接続するケーブル等を持って引抜くとデータ通信カード又はケーブルが破損します。
- 2 USBケーブルのBコネクタを機器のUSBコネクタに差込みます。
この時USBケーブルのAコネクタはパソコンに差込まないでください。

警告

端子部に手や金属で触れたり、針金等の異物を挿入したりしないでください。故障、感電の危険があります。



WindowsXPの設定

WindowsXPへの組み込み

機器をご使用のパソコンで使用可能にするためには、以下の設定および確認を行なう必要があります。マニュアルに従い機器とパソコンの接続を行ないますので、この時点で機器とパソコンを接続しないでください。

パソコンのOSがWindowsXPであること。

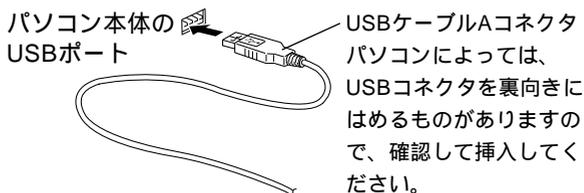
USBドライバを組込む

接続の確認

USBドライバを組込む

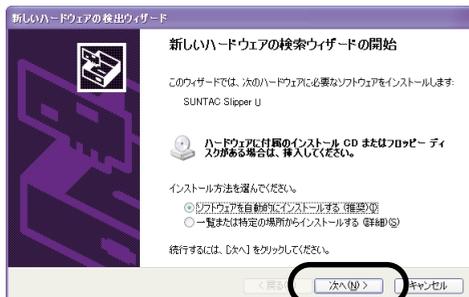
付属のCD-ROMを使ってUSBドライバとモデム設定ファイルをパソコンに組み込み、Slipperを認識させる必要があります。

- 1 付属の「添付ソフトウェアCD-ROM」をCD-ROMドライブに挿入してください。
- 2 Slipperに接続したUSBケーブルを下図を参照してパソコン本体のUSBポートに接続してください。USBハブのUSBポートへの接続では動作しない場合がありますので必ずパソコン本体のUSBポートに接続してください。

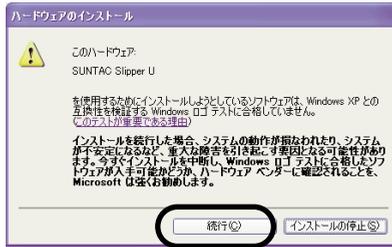


接続を行うと自動的にUSBドライバのインストールが開始されます。

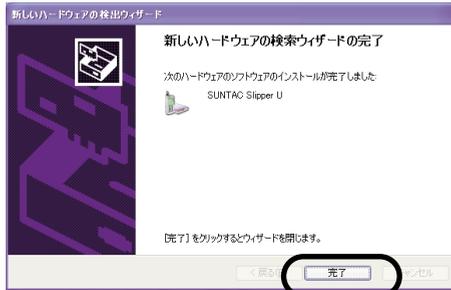
- 3 「新しいハードウェアの検出ウィザード」の画面が表示されます。「ソフトウェアを自動的にインストールする」にチェックして「次へ」をクリックします。



- 4 ハードウェアのインストールの画面が表示されます。内容を確認して「続行」をクリックしてください。



- 5 インストールされたデバイスが「SUNTAC Slipper U」であることを確認して「完了」をクリックします。



以上でWindowsXPへのインストールは完了です。



使用するデータ通信カードのドライバのインストールは必要ありません。パソコンには本製品は認識されますが、本製品に差し込まれたデータ通信カードはパソコンで認識されません。インターネットに接続する際の接続設定の注意事項がP22に記載されていますので必ずお読みください。

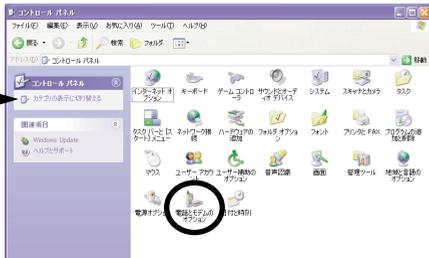
接続したSlipper Uが正常にインストールされたかどうかを確認します。

- 1 「スタート」メニューの中の「コントロールパネル」をクリックしてください。



- 2 コントロールパネル内の「電話とモデムのオプション」アイコンをダブルクリックします。

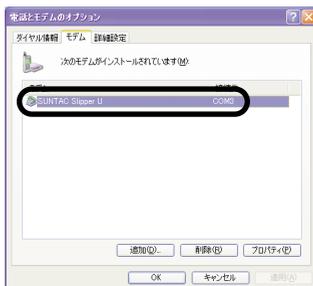
この表示にならない場合は「クラシック表示に切り替える」をクリックしてください。



- 3 「電話とモデムのオプション」のダイアログが開いたら「モデム」タブをクリックします。

モデムに「SUNTAC Slipper U」が確認でき、接続先にCOM番号が割り振られていればインストールは正しく行なわれています。

表示されない場合は再度インストールを行なってください。



WindowsMeの設定

WindowsMeへの組み込み

機器をご使用のパソコンで使用可能にするためには、以下の設定および確認を行う必要があります。マニュアルに従い機器とパソコンの接続を行いますので、この時点では機器とパソコンを接続しないでください。

パソコンのOSがWindowsMeである事

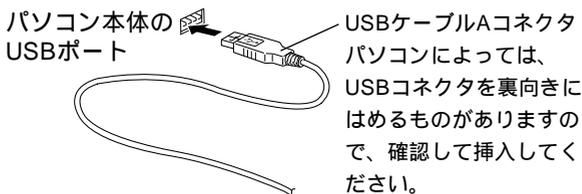
USBドライバを組込む

接続の確認

USBドライバを組込む

付属のCD-ROMを使って、USBドライバとモデム設定ファイルをパソコンに組み込み、Slipperを認識させる必要があります。

- 1 付属の「添付ソフトウェアCD-ROM」をCD-ROMドライブに挿入してください。
- 2 Slipperに接続したUSBケーブルを下図を参照してパソコン本体のUSBポートに接続してください。USBハブのUSBポートへの接続では動作しない場合がありますので必ずパソコン本体のUSBポートに接続してください。



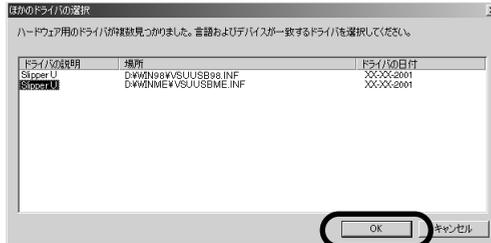
接続を行うと自動的にUSBドライバのインストールが開始されます。

- 3 「新しいハードウェア」画面が表示された後、「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



この画面が表示されない場合はP27の「Windowsでインストールできない場合」をご確認ください。

- 4 「ほかのドライバの選択」の画面が表示されます。
VSUUSBME.INFのファイルが指定されている「Slipper U」を選択し、「OK」をクリックしてください。



- 5 「完了」をクリックしてください。



- 6 引き続き自動的にモデム設定ファイルのインストールが行われます。

以上でWindows Meへのインストールは完了です。



使用するデータ通信カードのドライバのインストールは必要ありません。パソコンには本製品は認識されますが、本製品に差し込まれたデータ通信カードはパソコンで認識されません。インターネットに接続する際の接続設定の注意事項がP22に記載されていますので必ずお読みください。

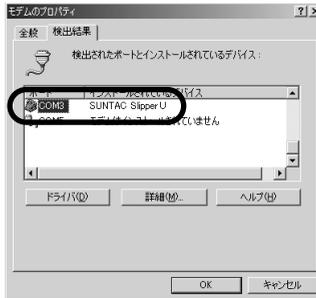
インストールの確認

接続したSlipperが正常にインストールされたかどうかを確認します。

- 1 「スタート」メニューの中の「設定」から「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 2 コントロールパネル内の「モデム」アイコンをダブルクリックしてください。



- 3 「モデムのプロパティ」の「検出結果」タブをクリックしてください。



SUNTAC Slipper UがCOM*（*はパソコンによって異なります）に割り当てられていればインストールは正常に完了しています。

Windows98の設定

Windows98への組み込み

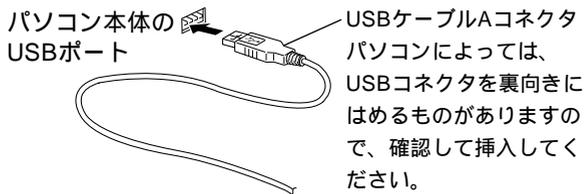
機器をご使用のパソコンで使用可能にするためには、以下の設定および確認を行う必要があります。マニュアルに従い機器とパソコンの接続を行いますので、この時点では機器とパソコンを接続しないでください。

- パソコンのOSがWindows98である事
- USBドライバを組込む
- 接続の確認

USBドライバを組込む

付属のCD-ROMを使って、USBドライバとモデム設定ファイルをパソコンに組み込み、Slipperを認識させる必要があります。

- 1 付属の「添付ソフトウェアCD-ROM」をCD-ROMドライブに挿入してください。
- 2 Slipperに接続したUSBケーブルを下図を参照してパソコン本体のUSBポートに接続してください。USBハブのUSBポートへの接続では動作しない場合がありますので必ずパソコン本体のUSBポートに接続してください。



接続を行うと自動的にUSBドライバのインストールが開始されます。

- 3 「新しいハードウェア」画面が表示された後、「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。

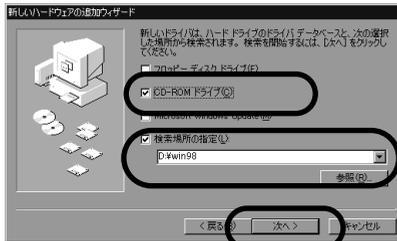


この画面が表示されない場合はP27の「Windowsでインストールできない場合」をご確認ください。

- 4 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」をチェックし、「次へ」をクリックしてください。



- 5 付属のCD-ROMがCD-ROMドライブに挿入されていることを確認した後「検索場所の指定」のみをチェックします。検索場所の指定の欄に「D:¥win98」（ここではパソコンのCD-ROMドライブ番号がDとしています。ドライブ番号が異なる場合はDの部分をお客様の使用されているパソコンのCD-ROMドライブ番号に変更してください。）と入力して「次へ」をクリックします。



（画面はCD-ROMがDドライブの例です。）

- 6 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」というメッセージのダイアログが開きますので、「次へ」をクリックします。



7 「完了」をクリックしてください。



8 引き続き自動的にモデム設定ファイルのインストールが行われます。

以上でWindows98へのインストールは完了です。



使用するデータ通信カードのドライバのインストールは必要ありません。パソコンには本製品は認識されますが、本製品に差し込まれたデータ通信カードはパソコンで認識されません。インターネットに接続する際の接続設定の注意事項がP22に記載されていますので必ずお読みください。

組み込みの確認

接続したSlipperが正常にインストールされたかどうかを確認します。

- 1 「スタート」メニューの中の「設定」から「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 2 コントロールパネル内の「システム」アイコンをダブルクリックして、その中の「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。



「ポート (COM / LPT)」の下に「VSPORT (COM4)」(システムによっては、COMの番号が変わります)と、「モデム」の下に「SUNTAC Slipper U」が表示されていればインストールは完了しています。

表示されていない場合は再インストールしてください。

Windows2000の設定

Windows2000への組み込み

機器をご使用のパソコンで使用可能にするためには、以下の設定および確認を行なう必要があります。マニュアルに従い機器とパソコンの接続を行ないますので、この時点では機器とパソコンを接続しないでください。

パソコンのOSがWindows2000であること。

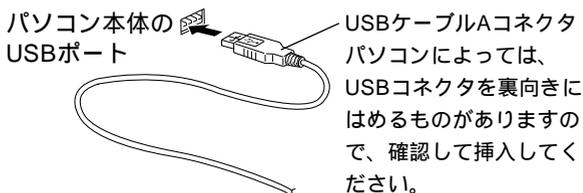
USBドライバを組込む

接続の確認

USBドライバを組込む

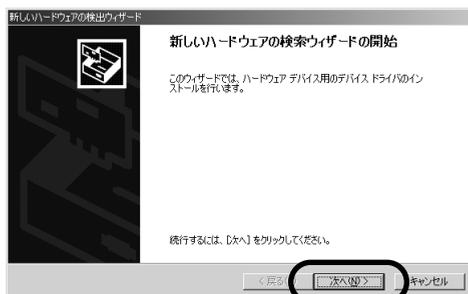
付属のCD-ROMを使ってUSBドライバとモデム設定ファイルをパソコンに組み込み、Slipperを認識させる必要があります。

- 1 付属の「添付ソフトウェアCD-ROM」をCD-ROMドライブに挿入してください。
- 2 Slipperに接続したUSBケーブルを下図を参照してパソコン本体のUSBポートに接続してください。USBハブのUSBポートへの接続では動作しない場合がありますので必ずパソコン本体のUSBポートに接続してください。

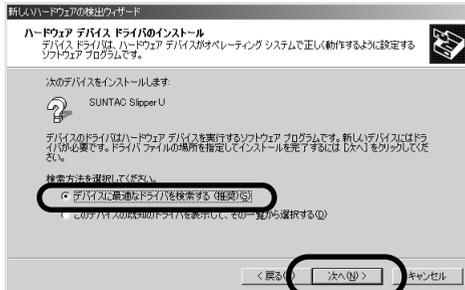


接続を行うと自動的にUSBドライバのインストールが開始されます。

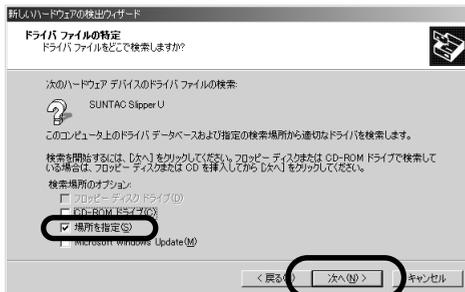
- 3 「新しいハードウェアが見つかりました」の画面が表示された後、「新しいハードウェアの検出ウィザード」の画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



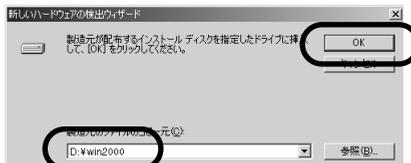
- 4 検索方法の選択で「デバイスに最適なドライバを検索する」にチェックして「次へ」をクリックしてください。



- 5 検索場所のオプションから「場所を指定」のみチェックして「次へ」をクリックしてください。

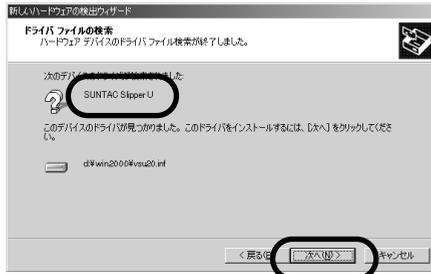


- 6 付属のCD-ROMがCD-ROMドライブに挿入されていることを確認して「製造元のファイルのコピー - 元」の欄に「D:¥win2000」(ここではパソコンのCD-ROMドライブ番号がDとしています。ドライブ番号が異なる場合はDの部分をお客様の使用されているパソコンのCD-ROMドライブ番号に変更してください。)と入力して「OK」をクリックします。



(画面はCD-ROMがDドライブの例です)

- 7 検出されたデバイスが「SUNTAC Slipper U」であることを確認して「次へ」をクリックします。



- 8 デジタル署名の画面が表示されます。内容を確認して「はい」をクリックしてください。



- 9 インストールされたデバイスが「SUNTAC Slipper U」であることを確認して「完了」をクリックします。



以上でWindows2000へのインストールは完了です。



使用するデータ通信カードのドライバのインストールは必要ありません。パソコンには本製品は認識されますが、本製品に差し込まれたデータ通信カードはパソコンで認識されません。インターネットに接続する際の接続設定の注意事項がP22に記載されていますので必ずお読みください。

インストールの確認

接続したSlipper Uが正常にインストールされたかどうかを確認します。

- 1 「スタート」メニューの中の「設定」から「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 2 コントロールパネル内の「電話とモデムのオプション」アイコンをダブルクリックします。



- 3 「電話とモデムのオプション」のダイアログが開いたら「モデム」タブをクリックします。

モデムに「SUNTAC Slipper U」が確認でき、接続先にCOM番号が割り振られていればインストールは正しく行なわれています。

表示されない場合は再度インストールを行なってください。



Windowsの接続設定

デ - タ通信カ - ドの認識について

Slipperに差し込まれたデ - タ通信カ - ドはパソコンには認識されません。
使用するデ - タ通信カ - ドにかかわらずパソコンにはSlipperがモデムとして認識されます。

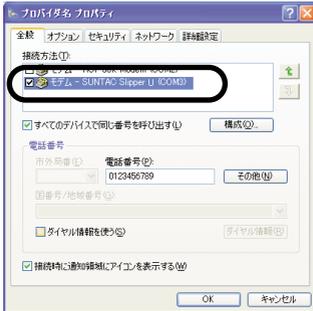
Slipperに差し込まれたデ - タ通信カ - ドが使用可能な状態かどうかはSlipperのRDY LEDで確認できます。

WindowsXP/Me/2000でのインタ - ネット接続設定時の注意事項

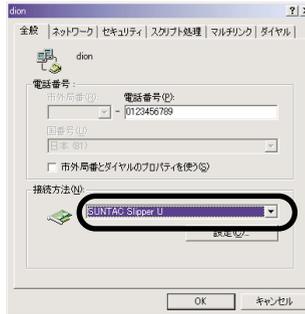
インタ - ネットへの接続の設定方法についてはご使用になるデ - タ通信カ - ドのマニュアルをご覧ください。

ただしダイヤルアップを設定する際には「モデムの選択」又は「接続方法」で本機器「SUNTAC Slipper U」を選択してください。

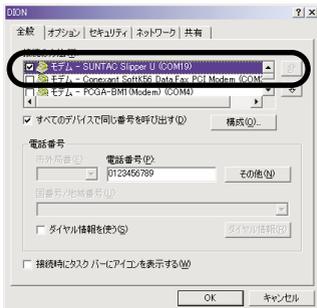
WindowsXPの場合



WindowsMe/98の場合



Windows2000の場合



その他の設定方法についてはご使用になるデ - タ通信カ - ドと同様の設定が必要です。

その他の設定方法についてはご使用になるデ - タ通信カ - ドのマニュアルをご覧ください。

Macintoshの設定

Macintoshへの組み込み

機器をご使用のパソコンで使用可能にするためには、以下の設定および確認を行う必要があります。マニュアルに従い機器とパソコンの接続を行いますので、この時点では機器とパソコンを接続しないでください。

Mac OS 9.2～8.5のいずれかである事

USBドライバを組込む

接続の確認



データ通信カードを本製品経由で使用する場合、デスクトップにデータ通信カードのアイコンは表示されません。

USBドライバを組込む

USBドライバを以下の手順で組込んでください。

- 1 Mac OS 8.6以降でご使用の場合は付属の「添付ソフトウェアCD-ROM」の内にいる「USBSlipper」ファイルを「システム」フォルダの「機能拡張」フォルダへコピーします。
Mac OS 8.5でご使用の場合は付属の「添付ソフトウェアCD-ROM」の内にいる「SerialShimLib」と「USBSlipper」の2つのファイルを「システム」フォルダの「機能拡張」フォルダへコピーします。



Mac OS 8.6以降は標準で「SerialShimLib」をサポートしていますので、CD-ROMからコピーしないでください。動作が不安定になる場合があります。



- 2 再起動します。

これで、USBドライバの組み込みは完了です。



USBドライバをアンインストールする時は、「機能拡張」フォルダ内の「USB Slipper」をごみ箱に移動してください。

CCLファイルのインストール

Macintoshで本製品を利用するためには、ご使用になるデータ通信カードに付属しているCCLファイルをインストールする必要があります。

- 1 ご使用のMacintoshの「システムフォルダ」の「機能拡張」の「modem Scripts」の中に、ご使用になるデータ通信カード付属のCCLファイルをドラッグコピーします。



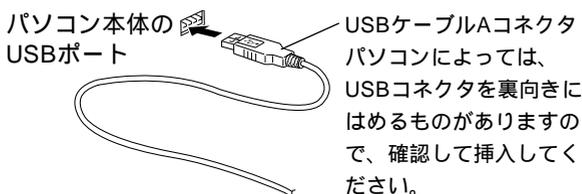
以上で、CCLファイルのインストールは完了です。

データ通信カードにCCLファイルが付属していない場合は本製品付属の「添付ソフトウェアCD-ROM」内にあるCCLファイル「SUNTAC Slipper」をご使用ください。上記と同様にインストールしてお使いください。

接続の確認

Slipperを接続して正常に動作するか確認します。

- 1 Slipperに接続したUSBケーブルをパソコン本体のUSBポートに接続してください。MacintoshのキーボードについているUSBポートやUSBハブのUSBポートでは使用できませんので必ずMacintosh本体のUSBポートに接続してください。



- 2 「アップルメニュー」の「Appleシステムプロフィール」を選択します。

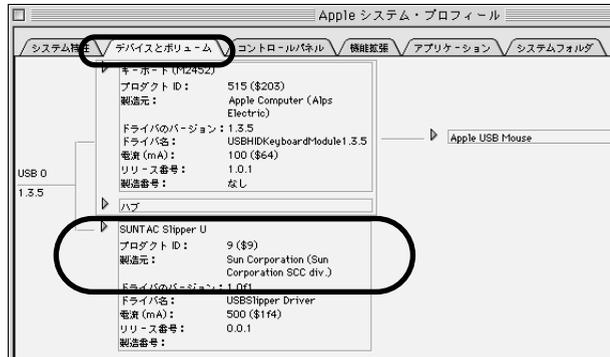


- 3 「Appleシステムプロフィール」ダイアログボックス内の「デバイスとボリューム」タブをクリックします。画面に以下のように表示されていれば接続は正しく行われています。(Mac OSのバージョンにより表示のされ方が多少違います。)

プロダクトID : 9又は9(\$9)

製造元 : Sun Corporation

プロダクトIDと製造元が上のように表示されているものがない場合は、ドライバの組込みからやり直してください。



モデムの設定

Macintoshのリモートアクセスをご利用になる場合の設定方法については以下の点に注意してください。その他の設定方法についてはご使用になるデータ通信カードのマニュアルをご覧ください。

Macintoshのリモートアクセスでは使用するモデムの設定で「経由先」メニューから、「USB Slipper」を選択し、「モデム」メニューから、「インストールしたCCLファイル」を選択します。

データ通信カードにCCLファイルが付属されていない場合は本製品に付属しているCCLファイル（SUNTAC Slipper）をインストールして「モデム」の設定を「SUNTAC Slipper」に設定してください。

「ダイヤル」は「トーン」を選択し、「ダイヤルトーンを無視」のチェック欄のチェックを外してください。



トラブル対処法

通信できない、あるいは機器が正常に動作しないなどのトラブルが発生した場合、故障と考える前に、症状に応じて以下の点を確認してください。

Windowsでインストールできない場合

「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示されない場合はスタートボタン - コントロールパネル - システムと選択しデバイスマネージャータブをクリックします。

「その他のデバイス」の内に「SUNTAC Slipper U」が表示されている場合は「SUNTAC Slipper U」を選択して「削除」ボタンをクリックして一度削除します。その後「更新」ボタンをクリックすると「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。

「モデム」の内に「SUNTAC Slipper U」が表示されている場合はすでにインストールは完了していますので本製品をご使用いただける状態になっています。

インストール中「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした。」と表示された場合は、検索場所の指定が正しく指定されているか確認してください。

カードが認識されない場合

カードが奥まで正しく差し込まれているか確認してください

データ通信カード以外のPCカードは使用できません。

又データ通信カードでも動作確認済みのPCカード以外では正しく動作しない場合があります。

Slipperに差し込まれているカードの種類に関係なくパソコンにはSlipperが認識されます。カードが正しく認識されているかどうかはSlipperのRDYのLEDで確認してください。

通信ポートが開けない又はSlipperを確認できない場合

機器とパソコンが正しく接続されていることを確認してください。

パソコンにはSlipperに差し込まれているデータは認識されません。モデムや経由先の一覧にカード名は表示されません。モデムや経由先の一覧にSlipperの表示があれば正しく動作しています。

Windowsのダイヤルアップでご利用される場合には、プロパティの「接続方法」で表示される機器名が「SUNTAC Slipper U」に設定されているか確認してください。

Macintoshのリモートアクセスでご利用される場合には、モデムの設定で「経由先」が「USB Slipper」に設定されていることを確認してください。

パソコンによっては、パソコンのサスペンド後または機器を接続するたびに機器が使用しているポート番号（COMの番号）が変わることがありますのでポート番号を確認し、違っている場合は正しく設定してください。USB対応のサン電子製品（モデム、TA含む）を他に接続している場合は、正しく動作しないことがあります。それらの機器を外してお使いください。

パソコンがスリープモードから復帰時本製品を認識しない場合

パソコンのスリープモードは使用しないでください。

仕様一覧

基本仕様

端末インターフェース	USB規格準拠
端末通信速度	115.2k/57600/38400/19200/9600/ 4800/2400/1200/600/300bps
電源	DC5V ± 0.6V（パソコンより供給）
消費電力	最大約500mW（PCカード未装着時）
使用環境	温度：5～40 湿度：20～90%
寸法	157.5(D)×72(W)×36.5(H)
重量	約130g